

KAITEKI実現に向けたアプローチ

Science. Value. Life.

3 1章 MCGグループがめざす姿

4 社長メッセージ

9 グループ理念

11 価値創造モデル

KAITEKI実現に向けたアプローチ

13 Science

15 Value

18 Life

20 2022年度活動報告

22 2章 持続的な成長戦略

56 3章 ESGの強化

95 4章 財務・非財務情報



私たちがめざすのは、Lifeへの貢献。 人、社会、そして地球のあらゆるもののために

環境問題や社会課題への対応を必須の経営テーマと捉え、サステナビリティ経営 (Management of Sustainability) を推進しています。経済成長と環境保全のバランスを取りながら、再生可能エネルギーの利用、LCA(ライフサイクル・アセスメント)の活用による環境負荷の低い製品の開発などを通じて、サーキュラーエコノミーを実現していきます。また、社会課題である持続可能なサプライチェーンの構築、人権の尊重、ダイバーシティ&インクルージョンの促進などに取り組み、サステナビリティを追求していきます。

[サステナビリティ推進 ▶P.58](#)
[カーボンニュートラル/サーキュラーエコノミーの推進 ▶P.64](#)
[人材戦略 ▶P.67](#)
[持続可能なサプライチェーンの構築 ▶P.72](#)
[🔍 直前に見ていたページに戻る](#)


ALS患者さんに、新たな選択肢を

▶P.40



水素を供給するHyCOプラント

▶P.39

リチウムイオン電池(LIB)用電解液の Life

EVの高性能化による環境負荷
低減に加え、スマート社会の実現
にも貢献



当社が開発した電解液は、エネルギー損失の抑制につながることから、環境負荷低減に貢献できる製品として、今後ますます存在感が高まると考えています。また、EV、HEVの普及を通してCO₂やその他の排気ガス抑制にも貢献します。

さらに、新たな移動サービスであるグリーンスロモビリティの低コスト化や高機能化をめざすMaaS (Mobility as a Service)への親和性が高いほか、スマートグリッド向け蓄電池にも好適と考えられ、スマート社会の実現に貢献する製品として期待されています。

[🔍 直前に見ていたページに戻る](#)

3 1章 MCGグループがめざす姿

4 社長メッセージ

9 グループ理念

11 価値創造モデル

KAITEKI実現に向けたアプローチ

13 Science

15 Value

18 Life

20 2022年度活動報告

22 2章 持続的な成長戦略

56 3章 ESGの強化

95 4章 財務・非財務情報

KAITEKI実現に向けたアプローチ

Science. Value. Life.

サステナビリティへの挑戦と貢献を、
グループのさらなる成長につなげます

喫緊の課題である環境問題への対応として、GHG排出量削減、環境負荷の少ない製品の拡大、廃棄物・水資源マネジメントなどを推進し、2050年までにカーボンニュートラルを実現します。

例えば三菱ケミカルでは、プラスチック循環を中心とした

取り組みを加速しており、さまざまな特性を持つ製品の開発やステークホルダーとの連携による循環システムの構築などを通じ、事業の成長を図りながら、より快適で安心な暮らしと地球環境に資する取り組みを推進しています。

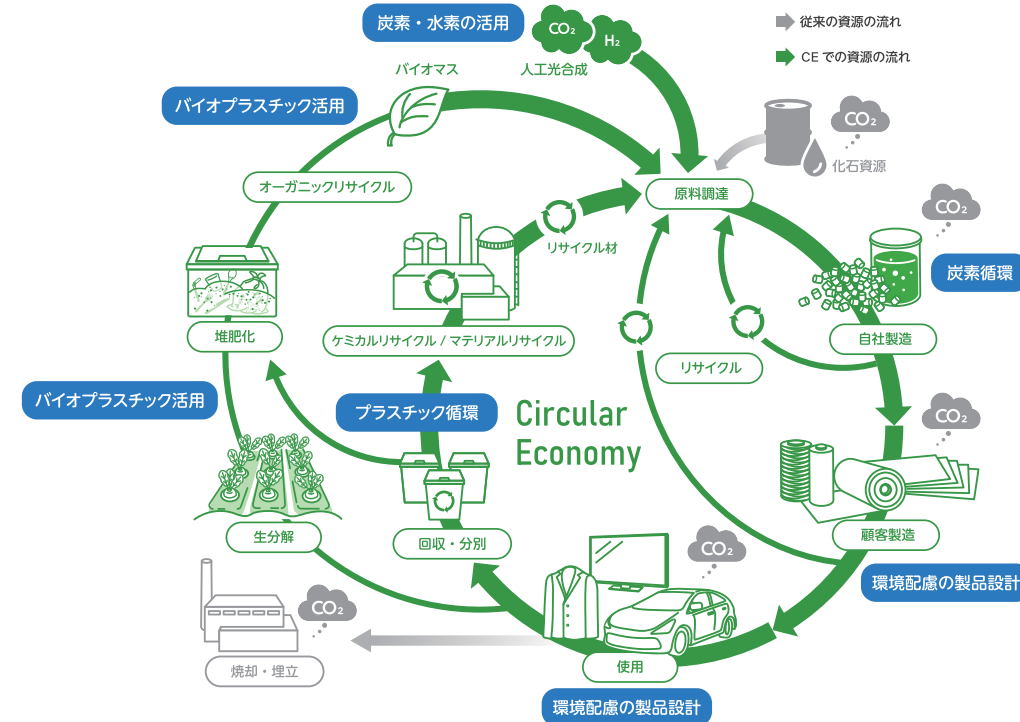
カーボンニュートラルの実現に向けて

欧米の事業所におけるグリーン電力への転換など積極的な再生可能エネルギーの活用により、GHG 排出量の削減に大きな成果を上げています。また、化学産業、アカデミア、地域などさまざまなパートナーとの連携により、循環型社会の実現に向け幅広く取り組んでいます。

TCFD提言に基づく報告 ▶P.62

カーボンニュートラル/サーキュラーエコノミーの推進 ▶P.64

三菱ケミカルのプラスチック循環への取り組み



LCAの活用

バリューチェーン全体で環境負荷削減へ貢献する製品サービスの強化

LCAの活用事例 ▶P.60

オープンイノベーション、ステークホルダーとの連携

AEPW, ICCA, VBA, WEF-LCET, GCNJ, CGC, CLOMA, J4CE, カーボンリサイクルファンド、ほか

カーボンニュートラル/サーキュラーエコノミーの推進 ▶P.64